

令和 8 年第 3 回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
① 2 番 寺 田 久 志	1 林業・製材業の活性化について ・令和 1 年に完成した新庁舎の建設にあたっては、「林業の活性化」が一つの柱としてあげられております。約 8 年が経過しましたが、この間どのような成果がありましたか。 ・環境税により速度が増し、更なる成果が期待されているが、物価高騰等により各林業・製材関係者は素材生産量や収入が伸び悩むなか、町として積極的な政策に踏み出すことが必要ではないか。 ・新たな取組や政策について、検討していることがあるか。 ・特に未利用材（チップ材）を島内で製品化することで、原木で島外へ輸送するよりもコストの削減につながる。結果、原木の高価買取が可能となれば森林所有者の所得向上につながることを目指すことが重要であるが、町の見解は。	町 長
	2 国と町による分収造林について ・国と屋久島町が分収造林契約している、更に町と個人または共有等で分収契約をしている森林の約 308ha が伐期を向かえています。 - この分収造林について、今後どのように進めていくのか。	町 長
② 12 番 渡 邊 博 之	1 避難所の環境について 避難所施設は単なる避難の場所ではない。短時日であっても「生活」が存在する場所である。改めてこの立場で全体を検証するとともに、町指定の避難所となっている永田小学校では、トイレが外にある問題がある。これへの対応を問いたい。	町 長
	2 航路問題について (1) 議会前に行政と関係機関、町民が一体となって行われた署名活動が行われたことの意義は大きい。その結果について報告願いたい。 (2) 今後の展開について、今から議論しておく必要があると考える。業界提案の「公設民営」について改めて町長の認識を伺いたい。	町 長

令和 8 年第 3 回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
	3 人口減に抗う政治姿勢について この課題を前に進める要は、町長の断固たる決意と職員や関係機関の自由な発想を保证する確たる財源の確保にあると確信する。町長の決意を問う。	町 長
	4 福祉充実について 福祉の将来が厳しい。その中でも町の姿勢次第では前進できる分野もある。その一つと考える「障害者控除認定制度」について、漏れをなくすための徹底した周知と、町の配慮が重要と考えるが、町長の考えを問う。	町 長
③ 1 番 天 辰 絵 美 子	1 高速船患者搬送中止に伴い町の現状と今後の対応・対策について (1) 高速船の患者搬送中止に伴う、海上・航空搬送の実態と今後の展望は。 2 屋久島町マッチボックス開始に伴い現状と今後の展望 (1) 新事業開始に伴い、現状と今後の見解方針を伺う。 3 保育園留学の現状と二地域居住・緩やかな定住について (1) 保育園留学開始に伴い応募状況・対応保育園・宿泊先状況・今後の展望について町の見解を伺う。	町 長 町 長 町 長
④ 4 番 内 田 正 喜	1 町営住宅の目的外使用による地域対応活用について (1) 現在の管理戸数、入居戸数、空き家戸数、長期間、応募がないまま空き室となっている町営住宅の現状と、その主な原因（単身者向け不足、古い、厳しい入居要件など）について、町はどのように把握し分析しているか伺いたい。	町 長

令和 8 年第 3 回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問者	質問の相手
	(2) 公営住宅法に基づく「地域対応活用計画」の策定と目的外使用導入について、国や鹿児島県が推進している、公営住宅の目的外使用（地域対応活用）の仕組みを本町でも導入すべきと考える、過去に一定期間応募がなかった住戸などを対象に、移住・定住促進、または地域の事業者が社宅等として一括して借り受けられるような要綱（事務取扱要綱など）を整備する考えはないか伺いたい。 (3) 目的外使用によって若い労働者や移住者を受け入れる際、単に低廉な住宅を提供するだけでなく、入居条件として「自治会・集落への加入」や「団地の清掃・地域行事への参加」を義務付けることで、高齢化が進む集落の担い手不足解消できると考えるが、町の見解を伺いたい。	町 長
⑤ 11 番 日 高 好 作	1 教育の振興について (1) 中教審特別部会が、次期学習指導要領案で授業に AI 活用を初めて明記し、2030 年から小学校でスタート予定と報道されたが、現時点でスタートまでの対応について考えを伺います。 (2) 国によっては低年齢への使用を禁止する所やまた AI 開発企業でも規制の部分もあるが、その辺の指導について考えを伺います。 (3) 教える側の先生方にとって、新たな対応に負担も生じると思いますが、どのように考えているか伺います。 (4) 本町の教育全般について感じる点について伺います。	教 育 長
	2 観光の振興について (1) 7 月 28 日発生した熊本地震では、県内では大きな被害は免れたものの、新幹線、高速道路の通行がストップし、観光客の大きな減少に繋がったが、本町の観光にとってはどうであったか。 (2) 今回の教訓をどの様に受け止め、今後にどのように反映させる考えか伺います。	町 長

令和 8 年第 3 回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
⑥ 9 番 榎 光 徳	1 教育行政推進について (1) 少子高齢化が顕著な屋久島町にあって、町内小・中学校の学校運営をはじめ、島内唯一の屋久島高校との連携等の学校教育、生涯学習やスポーツ・文化・芸術等の社会教育等の教育行政において、課題山積と思われるが、教育長就任に当たっての所信をお伺いします。 (2) 学校統合等に伴う空き教室（学校）等の現状と、利活用計画があればお示し下さい。	教 育 長 教 育 長 町 長
	2 ロ永良部島簡易郵便局の閉鎖に伴う支援策について (1) 2026 年 2 月から、一時閉鎖となり島内における郵便物や金融関係の利用について、島民に多大の影響を及ぼしている。島民の利便性の向上の為、町としてバックアップを図るべきと思うが、町長はどのように考えているかお尋ね致します。 (2) 上屋久郵便局をはじめ、本島の郵便局がサポート体制を取っていると聞くが、2 月以降半年あまりが経過する中、現時点でどのような改善策が図られてきたかお示し下さい。	町 長